

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		文化財保護				所管	教育委員会 生涯学習課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	48	計画事業名	文化財保護					
	長期総合計画体系	[基本目標] I-3. 文化が息づく豊かな生活の創出						事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (1)文化の継承と発展						[事業開始]	昭和62年度	
		[施策] ①地域文化の保存と継承						[終了予定]	- 年度	
	根拠法令等	法令(義務)		[法令等名]	文化財保護法					
	事業対象	直接の対象 : 一般区民 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	文化財を後世に継承するために調査を行い、文化財の保護、保存・活用を図り、文化遺産に対する区民の保護意識と郷土愛を高める。								
事業内容 [29年度]	区民文化の発展、郷土文化の振興のため、文化財の保護、保存・活用を図り、総合的に事業を実施する。 ①文化財調査 ②区民文化財台帳への登載・指定(指定3件、登載5件) ③文化財普及PR(史跡説明板3基設置、台東区遺跡地図作成、ホームページ掲載) ④文化財調査報告書等の作成、頒布(3冊) ⑤文化財講座の実施(6回) ⑥埋蔵文化財展示 ⑦文化財資料収集 ⑧文化財関係法令等に基づく申請・届出等の進達(303件) 等									
委託の有無	一部委託		委託内容	文化財調査、史跡説明板設置、文化財保管室保守・管理 等						
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種 別	指標の名称		単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績		
	活動指標	史跡説明板新規設置数		基	2	2	2	3	2	150.0%
		講座等実施回数		回	8	8	8	8	8	100.0%
	成果指標	文化財台帳登載数		件	5	7	6	5	5	100.0%
		講座等参加者数		人	180	185	222	183	180	101.7%
	決算額 (単位:千円)					27年度		28年度		29年度
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				30,878		35,902		34,472
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				7,314		7,764		7,603
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				1,775		1,786		1,715
		総経費				39,967		45,452		43,790
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				194		163		382	
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				2,559		2,592		2,619	
	一般財源(区負担額)				37,214		42,697		40,789	
前回評価から29年度に改善した事項	国の登録有形文化財(建造物)として、新たに3件を登録した。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	行政が文化財保護事業を行うことにより、文化財の滅失を防ぎ、その適切な保存と活用を図ることで、後世に継承することができる。							
	効率性	3	文化財調査をはじめとする専門的な事務事業は、文化財保護調査員と文化財保護審議会委員により効率的に行っている。							
	手段の適切性	3	文化財講座の開催、調査報告書等の刊行、ホームページ掲載等、様々な手段により文化財の普及に努めている。							
	目的達成度	4	区内に存する文化財の調査や紹介等を着実に実施している。							
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
文化財の保護及び保存・活用のため、今後も同様の規模で実施していく。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		